

8月30日（土） 2025年度秋季リーグ戦第1節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪公大	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
和歌大	2	3	0	1	0	0	0	0	X	6

大阪公立大学(3塁側)

対

和歌山大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	根来	3	府立生野	5	2	0	
2	二	田中大	2	彦根東	4	2	0	
3	一	菱田	2	関西大倉	4	2	0	
4	三	大西	4	長田	3	0	0	
5	捕	小田竜	4	県立伊丹	3	2	0	
6	左	林	2	大阪明星	4	1	1	
7	指	田中創	3	金沢桜丘	2	0	0	
	打	石守	4	札幌開成中等教育学校	1	0	0	
8	右	野田	2	須磨学園	4	1	1	
9	遊	疋田	4	広島新庄	3	0	0	
	打	越智	1	乙訓	1	1	0	
	走	京橋	4	清教学園	0	0	0	
投		宮田	2	倉敷青陵	-	-	-	
		小川	4	富岡西	-	-	-	
		山本	3	清教学園	-	-	-	
		山口	4	西尾	-	-	-	
		宮田	2	倉敷青陵	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	7	1	2	2	0	34	11	2

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	小澤	4	神港学園	4	2	0	
2	左	橋本	2	水口東	4	1	1	
3	一	船越	2	履正社	5	1	1	
	一	木村	4	桐蔭	0	0	0	
4	指	溝口	4	知立東	4	1	0	
	打指	藤田駿	2	京都先端科学大学附属	1	0	0	
5	右	田中文	4	明豊	4	4	2	
6	三	佐藤	3	札幌国際情報	4	0	0	
	二	伊東	4	星林	0	0	0	
7	二三	藤木	2	九州国際大学付属	2	0	1	
8	遊	澤田	1	広陵	4	1	0	
9	捕	田中慎	4	東播磨	3	1	0	
投		片山	3	日高	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	3	5	2	1	0	35	11	5

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
宮田	4	85	27	21	8	2	4	6	2
小川	1	16	4	4	1	0	0	0	0
山本	1	14	4	4	1	1	0	0	0
山口	1	13	4	4	1	0	0	0	0
利川	1	7	3	2	0	0	1	0	0
合計	8	135	42	35	11	3	5	6	2

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
片山	9	124	37	34	11	7	1	2	1
合計	9	124	37	34	11	7	1	2	1

【戦評】

いよいよリーグ戦が開幕。昨季の悔しさを晴らすため、日々厳しい練習に励んできました。まずは大事な初戦を勝利で飾ろうと、チーム一丸となり臨みました。

初回、先制点を狙う攻撃は田中大（経2・彦根東）が内野安打で出塁しますが、後が併殺打に倒れ、得点には繋がりません。

一方、今季の開幕投手を務めたのは、リーグ戦初先発となる宮田（工2・倉敷青陵）。先頭打者に安打を許すと、その後失策が重なり1点を先制されます。さらに適時打も浴び1点を追加されますが、なおも続くピンチをしっかりと抑えます。

2回表、先頭の大西（法4・長田）が四球で出塁すると、小田竜（工4・県立伊丹）の犠打に失策が絡み、無死一三塁のチャンス。続く林（工2・大阪明星）の併殺崩れの間に1点を返し、点差を縮めます。

しかしその裏、先頭打者に三塁打を浴びると、スクイズや複数安打により3点を奪われます。

早いうちに反撃したい打者陣は4回表、小田竜と林が連打で出塁し、田中創（法3・金沢桜丘）の犠打で一死二三塁とチャンスを広げます。そして、野田（現2・須磨学園）の内野ゴロの間に1点追加します。

5回表には、田中大、菱田（農2・関西大倉）、小田竜がそれぞれ安打を放ち、二死満塁。しかし後続を打ち取られ、チャンスをものにすることができません。

その裏、先発の宮田に代わり小川（経4・富岡西）が登板します。一死から長打を浴びますが、落ち着いて後続を抑え無失点。相手の流れを断ち切ります。

6回のマウンドに上がったのは山本（文3・清教学園）。先頭に安打を許すものの、持ち前のテンポ良い投球で追加点を与えません。

7回には山口（商4・西尾）がマウンドを任せられ、出塁を許しながらもしっかりと無失点に抑えます。

リリーフ陣の粘投に応えたい攻撃ですが、ギアを上げた相手の先発の前に手が出ず、チャンスを作ることができません。

8回到登板したのは利川（経2・西大和学園）。わずか7球で相手打者を抑え、最後の攻撃に望みを託します。

最終回、なんと少しでも得点をもぎ取ろうと二死から送り出されたのは、期待のルーキー越智（経1・乙訓）。リーグ戦初出場初打席にして安打を放ち、望みを繋げます。1回生の活躍を皮切りに反撃したいところでしたが、最後は三振で試合終了。2－6で敗戦いたしました。